



2023年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月8日

上場会社名 東洋ドライルーブ株式会社
 コード番号 4976 URL <https://www.drilube.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 茂生
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3412-5711

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	922	1.1	78	43.3	100	46.6	60	53.2
2022年6月期第1四半期	912		137	487.3	187	379.7	129	1,729.9

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 222百万円 (15.4%) 2022年6月期第1四半期 193百万円 (639.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	45.77	
2022年6月期第1四半期	97.86	

(注) 前第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、2022年6月期第1四半期に係る各数値については、当該基準等を適用した後の数値となっております。当該基準等の適用により大きな影響の生じる売上高は、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第1四半期	10,865	8,695	80.0	6,564.07
2022年6月期	10,634	8,502	79.9	6,419.22

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 8,691百万円 2022年6月期 8,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		22.00		23.00	45.00
2023年6月期					
2023年6月期(予想)		23.00		24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当金の内訳

2022年6月期第2四半期末配当金 普通配当 20円00銭 創立60周年記念配当 2円00銭
 2022年6月期期末配当金 普通配当 21円00銭 創立60周年記念配当 2円00銭

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,979	4.5	256	16.0	314	25.5	250	24.4	189.32
通期	4,017	9.6	498	11.2	662	10.7	537	6.7	406.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期1Q	1,355,000 株	2022年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	2023年6月期1Q	30,967 株	2022年6月期	30,967 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期1Q	1,324,033 株	2022年6月期1Q	1,324,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年7月1日～2022年9月30日)における世界経済は、米国では7～9月期実質GDPは、輸出や政府支出が伸び3四半期ぶりに、前年比2.6%増加に転じました。欧州ではEUの7～9月期実質GDPは、民間消費が増加したため6四半期連続で、前年比2.1%増加しました。中国の7～9月期実質GDPは、6月に上海ロックダウンが解除された影響で、前年比3.9%増加しました。

日本では7～9月期実質GDPが、輸出・消費・設備投資の増加により4四半期連続で、前年比1.3%増加しました。企業収益は、製造業が円安により増益、非製造業も新型コロナウイルスの感染縮小を受け増益となりました。個人消費は、新車販売台数は持ち直し、家電販売は弱含み、旅行及び外食は持ち直しており、総合的に見ると緩やかに持ち直しています。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、自動車の7月国内生産が前年比で減少しましたが、8月以降は増加に転じ持ち直しが進んでいます。当社グループの主要販売先である自動車機器業界からの受託額は前年比3.1%増加、光学機器業界は前年比9.3%減少、電子部品業界は前年比12.7%増加となりました。

この結果、当第1四半期連結期間の当社グループ業績につきましては、売上高は922百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は78百万円(前年同期比43.3%減)、経常利益は100百万円(前年同期比46.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円(前年同期比53.2%減)となりました。前年の新型コロナウイルス感染症の影響から、当該期間の売上高は回復しましたが、営業利益につきましては、生産性向上により直接労務費と外注加工費が減少したものの、電力費や減価償却費といった製造費用の増加により、前年同期比減益となりました。また経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、この期間の為替差損益が改善(前年同期比20百万円増加)したものの、持分法による投資利益の減少(前年同期比46百万円減少)などにより、前年同期比減益となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ230百万円増加し、10,865百万円(前期末比2.2%増)となりました。これは主に、現金及び預金258百万円の減少、受取手形及び売掛金59百万円の増加、有形固定資産291百万円の増加及び投資有価証券94百万円の増加等によるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、2,169百万円(前期末比1.8%増)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金43百万円の増加、未払金158百万円の増加及びその他流動負債178百万円の減少等によるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ192百万円増加し、8,695百万円(前期末比2.3%増)となりました。これは主に、利益剰余金30百万円の増加、為替換算調整勘定165百万円の増加等によるものです。

これらの結果、当連結会計期間末の自己資本比率は80.0%(前連結会計年度末は79.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済の先行きは、ウイズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されています。ただし、世界的な金融引締めが続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。今後は物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に充分注意が必要となります。

現時点では2022年8月10日に公表いたしました業績予想について、特に変更はありませんが、今後様々な要因により予想数値の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,105,809	4,847,396
受取手形及び売掛金	1,096,094	1,155,738
商品及び製品	41,371	37,900
仕掛品	20,313	24,878
原材料及び貯蔵品	119,518	131,975
その他	180,125	165,545
貸倒引当金	△4,558	△177
流動資産合計	6,558,674	6,363,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,242,041	2,471,397
減価償却累計額	△1,614,792	△1,655,387
建物及び構築物（純額）	627,249	816,009
機械装置及び運搬具	2,353,276	2,505,232
減価償却累計額	△2,002,079	△2,062,194
機械装置及び運搬具（純額）	351,196	443,038
工具、器具及び備品	321,887	335,178
減価償却累計額	△257,070	△266,923
工具、器具及び備品（純額）	64,816	68,255
土地	1,242,194	1,250,832
建設仮勘定	489,210	487,593
有形固定資産合計	2,774,667	3,065,728
無形固定資産		
ソフトウェア	71,124	73,448
のれん	37,167	31,857
無形固定資産合計	108,291	105,306
投資その他の資産		
投資有価証券	54,450	149,333
関係会社出資金	950,675	962,521
繰延税金資産	60,957	85,719
その他	127,108	133,169
投資その他の資産合計	1,193,191	1,330,743
固定資産合計	4,076,150	4,501,778
資産合計	10,634,825	10,865,036

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	156,198	199,726
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	59,300	51,000
未払金	497,194	655,690
未払費用	44,123	52,755
未払法人税等	71,931	61,497
賞与引当金	37,776	68,597
その他	282,788	103,951
流動負債合計	1,249,312	1,293,218
固定負債		
長期借入金	559,000	550,500
退職給付に係る負債	202,912	206,000
長期未払金	120,079	120,027
その他	868	104
固定負債合計	882,860	876,632
負債合計	2,132,172	2,169,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	7,354,626	7,384,773
自己株式	△11,567	△11,567
株主資本合計	8,173,775	8,203,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,741	4,149
為替換算調整勘定	317,741	482,969
その他の包括利益累計額合計	325,482	487,119
非支配株主持分	3,394	4,144
純資産合計	8,502,652	8,695,185
負債純資産合計	10,634,825	10,865,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	912,410	922,274
売上原価	547,315	573,623
売上総利益	365,094	348,650
販売費及び一般管理費	227,145	270,460
営業利益	137,948	78,190
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,743	1,614
為替差益	—	5,742
持分法による投資利益	55,455	9,187
その他	7,494	5,909
営業外収益合計	64,693	22,453
営業外費用		
支払利息	507	551
為替差損	14,707	—
その他	98	51
営業外費用合計	15,313	603
経常利益	187,329	100,040
特別利益		
固定資産売却益	—	233
国庫補助金	—	6,820
特別利益合計	—	7,053
特別損失		
固定資産除却損	660	263
固定資産圧縮損	—	5,759
特別損失合計	660	6,023
税金等調整前四半期純利益	186,669	101,070
法人税、住民税及び事業税	71,601	62,949
法人税等調整額	△15,450	△23,177
法人税等合計	56,150	39,772
四半期純利益	130,518	61,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	951	698
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,566	60,599

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	130,518	61,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,026	△3,591
為替換算調整勘定	6,199	92,978
持分法適用会社に対する持分相当額	55,438	72,301
その他の包括利益合計	62,664	161,688
四半期包括利益	193,183	222,986
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,246	222,236
非支配株主に係る四半期包括利益	936	750

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。